

市民と市役所が

ツナガル通信

発行日：平成 27 年 11 月 27 日

発行元：ESD・市民協働推進センター

岡山市役所本庁舎 2 階（月～金、9:00～17:00）

TEL：086-803-1062/070-5055-7589

Vol.
6



Contents

- >> 「地域協働フォーラム」開催報告
- >> 「課題解決WS」のご案内
- >> 平成27年度「市民協働推進モデル事業」のご紹介Vol. 4 など

≫地域協働フォーラムを開催しました！≪

2015年11月3日（火・祝）に「持続可能な地域づくりを考える地域協働フォーラム」を開催いたしました。

町内会関係者をはじめ、ボランティア・グループや公民館職員等、岡山市の地域課題解決に取り組む多くの方々にご参加いただき、以下の事例の工夫や苦勞を共有することができました。



事例発表団体（発表順）	報告事例
瀬戸町観光ガイドマップ作成実行委員会	「まちの宝物探しは、まちのつながりづくり」
吉備・陵南まちかど博物館実行委員会	「我が家の資源が町に生きる」
三門学区地域のみんなでつながり隊	「地域の『困った』をつながりで解決！」
NPO法人スマイル・ちわ（津山市）	「地域は大家族。自治団が母体のなんでも屋」
大元学区地域活性化推進委員会	「サマーフェスタから地域づくり支援隊の若者との集いまで」
みんなの孫プロジェクト（美作市）	「若者による高齢者支援と交流づくり」

参加人数	119名
参加者満足度	83.9点/100点



参加者の皆さんが熱心に事例報告に耳を傾け、質問や交流なども積極的に交わされ、全体の空気は大変な熱気にあふれていました。

アンケートでは「継続して開催してほしい」「活動の参考になった」というご意見を多くいただいたため、今後も各地域の意欲的な取り組みを発掘し、共有される機会を創出していきたいと考えています。

「岡山市区づくり推進事業への提案を募集しています！」

地域住民による課題解決の取り組みを応援する「平成28年度第1期岡山市区づくり推進事業」の募集が開始されています。「地域課題の解決に向けて取り組みを開始したい」、「現在実施している事業を発展させたい」とお考えの皆様は、ESD・市民協働推進センターにご相談ください。

<http://www.okayama-tbox.jp/kyoudou/pages/6934>（つながる協働ひろばサイト内）

今年度2回目となる「課題解決ワークショップ」を開催します。

岡山市が抱える社会課題を官民協働によって解決するためのきっかけづくりを目的として、多様な主体が情報を共有し、解決策をともに考えるワークショップを開催いたします。

■日時：平成27年12月18日（金）13:30～16:30

■場所：岡山市勤労者福祉センター 5階 体育集会室

■対象/定員：課題解決に取り組んでいる、または取り組むことを検討している岡山市民/100名

■現時点で確定しているテーマ（今後さらにテーマを追加する予定です）：

「健康寿命の延伸」「里親委託を推進するための、里親制度の普及啓発」「若者の積極的な政治への参画」

■お申し込み・お問い合わせ先TEL：086-803-1062（ESD・市民協働推進センター）

★なお、平成28年度市民協働推進モデル事業の募集（募集期間平成27年12月18日～平成28年2月19日）説明も行います。

平成27年度『市民協働推進モデル事業』のご紹介 Vol. 4

岡山市各課と市民（NPO法人等市民団体）が共通の目標達成に向けて、力を合わせて市内の課題解決に取り組む「市民協働推進モデル事業」の平成27年度採択事業の取り組みをご紹介します。

実施
団体

NPO法人
岡山県マンション管理組合連合会



担当
部署

岡山市都市整備局住宅課

事業名 マンションアドバイザー派遣事業

■協働を通じて、目指すこと。

マンションの老朽化と居住者の高齢化（とそれにとまなう孤立化）など、現代のマンションが抱える課題は多岐に渡っている。行政も個人情報及びプライバシーの保護の理由から実態把握や具体的な支援に至りづらい状況にある。市内の各マンション管理組合へ出向き、管理運営上の諸問題への相談に対応するとともに専門家をアドバイザーとして派遣する。

協働のススメ～岡山市職員インタビュー～ 住宅課 岡村 誠さん

協働相手に求める役割や期待することは？

マンション管理上の諸問題について、住宅課窓口への相談件数は非常に少ないものの、早くからマンションの建設が盛んであった大都市においては、すでに色々な問題が発生しており、本市においても顕在化していない課題は必ずあると考えています。マンション管理において専門的知識を持ち、マンション管理組合とも連携を図っている岡山県マンション管理組合連合会（岡管連）がアドバイザー派遣事業を実施されることにより、課題の掘り起こしとトラブルの未然防止に繋がることを期待しています。

協働を通じてどんな効果が生まれていますか？

まだまだ大きな効果は表れていませんが、マンションの適正管理に関する問題は岡山市においても

今後必ず大きな社会問題となってくることが予想されます。このため岡管連との協働を継続していくことが非常に重要であると考えており、今回の事業がその端緒になることを期待しています。

よりよい協働に向けて展望を教えてください。

マンションに関する諸問題への対策は、まだまだ取組みの余地が残っていると考えており、今回の協働事業に止まらず色々な施策についてお互いにアイデアを出し合いながら取り組んでいき、協働を深化させていきたいと思っています。

